

平成 25 年度 議会報告会 開催結果

1 開催日・会場

- (1) 平成 25 年 11 月 5 日（火）13：31～14：57 保健福祉センター会議室 1
出席議員（長谷基弘、山口みさえ、都筑省三、平野貞雄、重村啓二郎、中島かおり、田原俊彦）
 - (2) 平成 25 年 11 月 7 日（木）19：30～21：02 市民センター203 室
出席議員（長野良三、前田辰一、徳重光彦、青山 暁、木野下 章、畑中俊彦、帰山和也）
 - (3) 平成 25 年 11 月 9 日（土）13：27～15：17 潮芦屋交流センター201 室
出席議員（寺前尊文、いとうまい、福井美奈子、山村悦三、中島健一、松木義昭、森 しずか）
- * 徳田直彦議長はすべての報告会に出席

2 参加人数

全体の参加人数 41 人（11 月 5 日…20 人 11 月 7 日…8 人 11 月 9 日…13 人）

3 当日の内容

- (1) 開会の挨拶（議長）
- (2) パワーポイントを使って報告
 - ・議会のあらましについて
 - ・議会改革の取り組みについて
 - ・平成 24 年度芦屋市決算について
- (3) 質疑応答（意見交換）
- (4) 閉会の挨拶（各班の班長）

4 主な質疑応答

Q 防災行政無線について、増設しても聞こえないところは全然聞こえないし、聞こえても音が割れて何を言っているか分からない。また、窓を閉めていると全く聞こえない。

A 本市は住宅が密集しているので聞こえない範囲も多く、今後も検証が必要である。窓を閉めていると聞こえないことについては、防災行政無線は屋外にいる人に津波等の情報を伝えることを主にしており、屋内にいる人には、テレビ、携帯電話等から情報が入手できるのではないかとということでこれまで整備が進んできている。

Q 傍聴について、本会議を傍聴すると質問項目の一覧表は配布されるが、聞いていても質問の中身までは中々分かりにくい。パワーポイント等を使ってもっと傍聴者が理解しやすいように工夫できないか？

A 委員会では、議案書等の資料を 5 部用意して傍聴者に貸し出ししている。本会議でも、質問時にパネルを使ったり、関連資料を配布する議員もいる。今後も傍聴者に分かりやすい議会運営に意を用いる。

Q 議会について、市長の議案を追認しているだけのイメージがあるが？

A 各常任委員会や予算・決算特別委員会で時間を掛けて慎重に審査をしている。その中で議会から行政当局に対してかなり提案や指摘を行っており、決して追認しているわけではない。

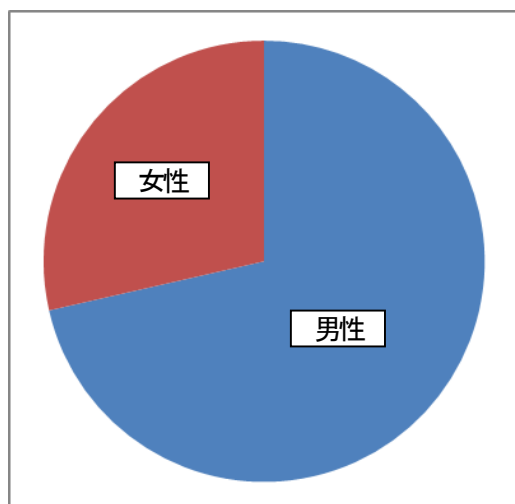
Q 決算について、前年度の決算の認定を10月に行っているが、もっと早くできないのか？

A 決算の認定時期は以前より早くなっている。ただし、5月末の出納閉鎖の後に、先に監査委員の審査に出す必要があるため、どうしても10月頃になってしまう。

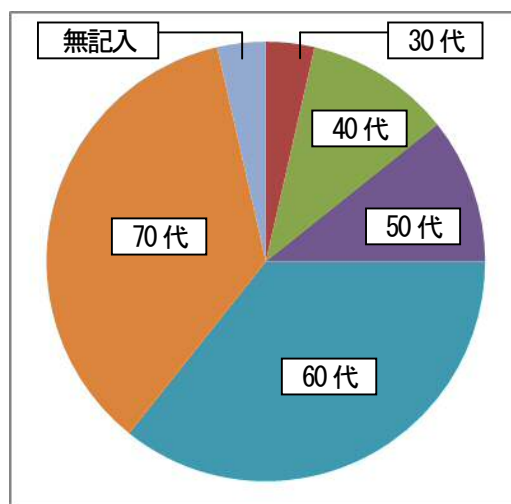
5 アンケートの集計結果

アンケート回答人数 28人（回答率68.3%）

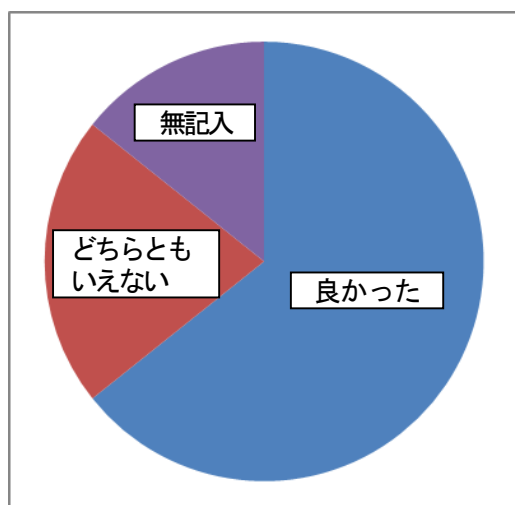
性別



年齢



内容はどうか。



説明は分かりやすかったですか。

